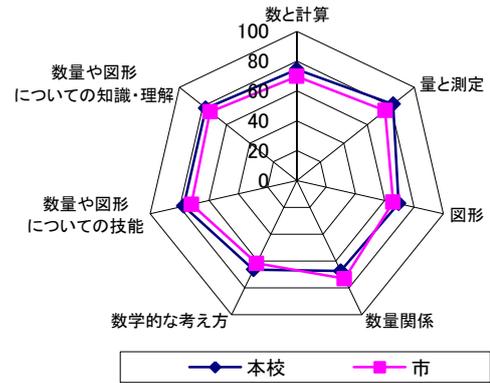


宇都宮市立平石北小学校 第3学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	74.5	69.8
	量と測定	82.1	75.2
	図形	69.6	65.7
	数量関係	67.4	73.1
観点別	数学的な考え方	66.3	61.7
	数量や図形□についての技能	77.2	72.0
	数量や図形□についての知識・理解	77.6	73.8



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	正答率は70%を超え、市と比較しても高い。しかし、3年生で学習した2けた×1けたのかけ算や、わり算の文章問題では正答率が低くなっている。	かけ算の筆算では、今後の学習でどんどん桁が増えていくので、ドリルやプリントを用いて授業や宿題で復習し、定着を図っていく。わり算も、ミニテストなどで復習する。
量と測定	正答率は80%を超え、市と比較しても高い。特に、長さや重さを読んだり、時間を求めたりする問題では正答率が高いが、長さを推察したり時刻を前後で求めたりする問題では正答率が低い。	日常生活の中で、長さや時間を意識するよう心がけていく。長さや重さ、時刻を読むことはよく理解しているので、それを押さえつつ、ドリルやプリントを用いて復習し、定着を図っていく。
図形	正答率は69%だが、市と比較すると高い。特に、直方体の面についてはよく理解しているが、辺についてはあまり理解できていない。	2年生までに学習したことも、新しい内容を学習していく授業の中でよく確認する。
数量関係	市と比較して、正答率は低い。特に「□を使った式」や、棒グラフの読み取りなどで低くなっている。	教科書の問題やドリル・プリントなどを用いて復習していく。